

会員数 61 名
欠 席 者

出席者44名・欠席者15名・免除会員4名
麻田・和泉享・小山・松山・中野昌・曾川・後藤・岸上
眞鍋・有家・飯間・加内・天野・山田一会員

前々回出席率 84.7% (9/5)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 齋賀 護
幹 事 中川 清
会報委員長 和泉 清憲

お知らせ

- ・ 9月のプログラム
5 (No.1)-会員卓話
12 (No.2)-クラブフォーラム
19 (No.3)-ガバナー補佐公式訪問
26 (No.4)-夜間例会

- ・ 他RC例会変更
丸亀東 9/10 夜間例会
善通寺 9/11→9/10 夜間例会
坂出東 9/17 坂出RCと合同

- ・ ニコニコBOX;
G補佐公式訪問を終えて
夏見君
夏見G補佐をお迎えして
橘君
ゴルフコンペ・アピゴ馳走様
山内光君

<ニコニコ会計累積/¥91,000>

- ・ がんばるBOX;
夏見G補佐をお迎えして
齋賀君 秋山憲君 中川君

<がんばる会計累積/¥118,500>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F

■会長挨拶

今日は今年3月に現役を引退したイチローについてお話します。

イチローは1973(昭和48)年10月22日生まれの45才です。

2人兄弟の次男として生まれ、祖父の鈴木銀一の一の文字を取り、「一朗」と命名されました。小学校時代はエースで4番、小学3年生で時速100キロの球を打ち、それで満足できずに、イチロー専用のスプリングを発注して練習していたそうです。愛工大名電高校時代は3年間の通算打率が5割を超え、1992年ドラフト4位で入団したオリックスでは9年間の通算打率は3割5分3厘であった。2001年から大リーグシアトル・マリナーズに入団し、その年にMVPを獲得し、2004年にはメジャー年間最多安打262安打を放った。日本プロ野球と大リーグで通算4257安打はギネス世界記録になっています。

■幹事報告

①例会終了後に、夏見G補佐をお迎えしてクラブアッセンブリーを開催します。各委員会の委員長さん・副委員長さんと入会3年未満の方は御出席下さい。

■委員会報告

- ①本日、18:30から「世のなか塾」を開催しますので、多数の方の参加をお願いします。
②米山梅吉記念館50周年記念特別寄付について、御協力をお願いします。
③瀬戸芸ボランティアに参加いただける16名の方、宜しくお願いします。
④来週26日は夜間例会「観月会」になっておりますので、宜しくお願いします。

■例会事業;ガバナー補佐公式訪問

今回ガバナー補佐になりまして、いろいろな所を回ると「大変だね」とよく言われますが私がこの職に就いた時から、私の中で「大変」「面倒」という言葉は削除しましたので大丈夫です。ゴミ箱に捨てましたが、ゴミ箱の上の使用期限を見ますと賞味期限が来年の6月までになっておりましたので、7月から元の怠け者に戻るんじゃないかと思います。実は昨年11月からガバナー補佐の仕事をしておりまして、いろいろなロータリークラブを回っており、それぞれクラブに特徴があります。また、どのクラブに行きましても、温かく敬意を払って迎えてくれます。どのクラブ・ロータリアンにおきましても、中核的価値観を皆さんお持ちになっておられます。この中核的価値観というのは5つありまして、奉仕・サービス・多様性・インテグリティ・リーダーシップを皆さん持ち合わせられております。特に、インテグリティ(高潔性)は、一般的には「誠実な」とか「真摯な」という訳ですが、平たく訳せば「良い人」となります。インテグリティを身に付けられている方がロータリアンになっているのではないのでしょうか。



2019.9.19
Vol.57
№11
(2769)

再来週、大島ガバナーが来られ、地区の方針等、直接お話があると思います。ガバナーは昭和27年生まれで国際基督教大学のご出身、英語が堪能でロータリーに対して大変情熱ある方でございますので、お人柄に触れるいい機会となると思います。

卓話として、花王の創業者であります長瀬富郎氏のお話をさせていただきます。彼は若干26歳で東京ロータリークラブに入会した方で、昭和31年から実に23年間、「ロータリーの友」の専門委員としてその発展に尽くされました。「昔のロータリーは上流の渓谷の美しさであり、今日のロータリーは下流で何万トンもある船が自由に行き来する広さである。今日のクラブの良い点は組織だってきたことで、それによって文献なども完備してロータリーの勉強がしやすくなってきました。その反面欠点も生じています。そもそもロータリーとは何だろうか。ロータリーの根本にあるものは、お互いの思いやりの心をもって助け合うことです。この根本精神は昔も今も変わることはないのですが、その学び方が昔と今では違ってしまったのです。今の人は文献などを通して思想や観念としてロータリーを学び取ります。昔は文献などというものがあまりなかったのも、先輩との交わりのうちにおのずとそれを身につけました。先輩は言葉でなく態度でロータリーの真髄を伝えてくれたのです。口で教えられたものは口先で真似るだけとなり、知識として与えられたものは頭の片隅にしまいこんでしまうということになりやすい。何もかもが形式化し上滑りしてきたように思われる。」と述べられています。

私は明後日64才になります。ロータリークラブの平均年齢を見ますと、大体60～64才ということで、私も平均ぐらいになってきています。つまり平均ということは、今までは先輩の背中を見ながら学んできた私も、次は背中を見られる側になってきたということです。会員増強についても、この指とまれ的な人の発想だったのかもしれませんが、そのこと自体を考えていかなければいけないと思っています。皆さんと一緒に学ばせて頂きながら、ロータリアンとして出来る事を思い、頑張っていきたいと思っています。